

継続的専門能力開発(CPD)認定登録書(参加学習型)

| | |
|------------|---|
| プログラム番号 | |
| 教育形態 | セミナー |
| プログラム名 | 品質管理セミナー 事務部門(スタッフ)のための業務カイゼン実践力強化コース |
| 主催者(団体) | 一般財団法人 日本規格協会 |
| 協賛・後援 | |
| 開催日程 | 日本規格協会ホームページでご確認ください。 |
| 総時間 | 12 時間(6 時間×2 日間) |
| 開催場所 | 日本規格協会ホームページでご確認ください。 |
| 対象者 | ・業務担当者(スタッフ)および管理監督者 ・QC手法の活用法を学びたい方 |
| 定員 | 日本規格協会ホームページでご確認ください。 |
| 題目 | |
| プログラム(次第) | <p>【第1日】</p> <p>■事務部門の役割とカイゼン活動の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カイゼン活動の進め方=QC サイクル(Q7/N7) ・カイゼン活動の2形態 (問題解決型アプローチ、課題設定型アプローチ) ・定量目標管理と定性目標管理 <p>■QC 手法を使って現状の問題点を見える化しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラフを使って現状分析してみよう ・パレート図で問題解決の優先順位を見極めよう ・グラフを使って現状分析してみよう ・特性要因図で、重要な原因は何かを探り出そう <p>【第2日】</p> <p>■新QC七つ道具(アローダイヤグラム法、PDPC法等)を使って計画の充実を図ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問題点、課題を明確にしよう ・課題達成、問題解決の最適手段を探索しよう ・実行計画を時系列で管理し、確実性を担保しよう <p>■実務に活かそう</p> <p>自分たちの業務の問題解決、課題達成にあたり、どの場面でどんな QC 手法が活用できるかを検討してみよう</p> |
| 内容 | 事務部門(スタッフ)の方に特化し、QC手法を活用して他部門の方々と連携してカイゼン活動を推進するためのノウハウを学ぶコースです。事務部門がお手伝いして現業部門の方々と共にカイゼン活動を推進していく、あるいはもっと積極的に、事務部門の方が先頭に立って現業部門のカイゼンを実現して行く、そんなスタッフ像を目指します。 |
| プログラムの目標 | 事務部門の業務で活用できるQC手法やカイゼンの考え方を身に付けること。 |
| CPD点数 | 40 点 |
| 料金 | 19 年 04 月～19 年 09 月<8%税込> 一般: ¥46,440 維持会員: ¥42,120 |
| | 19 年 10 月～20 年 03 月<10%税込> 一般: ¥47,300 維持会員: ¥42,900 |
| | ※参加費は、テキスト・資料代を含んだ金額です。 |
| 備考(問い合わせ先) | 日本規格協会グループ 研修ユニット TEL: 03-4231-8570 FAX: 03-4231-8675 |
| 詳細URL | https://webdesk.jsa.or.jp/seminar/W12M1010/index/001/005/017 |